ワァ、できたぞ。

待望の和納保育所が完成2月3日同所に於いて落成式が行われました。入所定員100名建物面積370㎡（150坪）の立派な施設、児童小さなかわいい手を上げてバンザイしていた。

明・る・い・話・題

○先般和納駐在所より、過般和納四区の星野庚造さんが拾得物の落主が届出なく、星野さんの所得となった報労金を、村の社会福祉事業資金へと寄金されました。その趣旨に従って有益に使用させていただきます。

○旧蠟十二月二十六日、八十才の高令で死去されました石瀬本間十郎さんの母堂の衣類六十三点を本間さんが「母の衣類で、わずかで済まないが、恵れない世帯に支給して下さい。」と住民課へ持参されましたので、生活保護世帯へ平等に支給しました。これらの人達は、その厚意に感謝して悦んでおりました。本間さんの母堂の冥福を祈ると共に厚くお礼申し上げます。

毎月第3日曜日は

家庭の日

家族と共に楽しく

新年度嘱託員名簿

部落名	氏名
金池	高橋英一
石瀬本	間八十太郎
岩室	岡崎雄平
樋曽	寺沢多左雄
栄	吹井和一郎
橋本	金子栄
久保田	鈴木直市
猿ケ瀬	小林重一郎
南谷内	佐藤清一郎
北野堀	越信一
夏井山	上勇雄
西中山	田善一
潟上斎	藤定雄
白鳥木	部久弥
西長島	山県藤四郎
横曽根	成田茂
西船越	小林盛夫
新谷松	本誠一
油島山	田平蔵
高畑中	村敬宇
金第二区	宝賀越亥
瀬本間	十太郎
岩室	岡崎雄平
樋曽	寺沢多左雄
栄	吹井和一郎
橋本	金子栄
久保田	鈴木直市
猿ケ瀬	小林重一郎
南谷内	佐藤清一郎
北野堀	越信一
夏井山	上勇雄
西中山	田善一
潟上斎	藤定雄
白鳥木	部久弥
西長島	山県藤四郎
横曽根	成田茂
西船越	小林盛夫
新谷松	本誠一
油島山	田平蔵
高畑中	村敬宇
第一区	石塚栄司
第二区	宝賀越亥
第三区	田中高蔵
第四区	山本芳太郎
第五区	篠原治蔵
第六区	高網長吉
第七区	本間五右ェ門
和納第一区	早川喜五郎
第二区	宮野源一郎
第三区	本田久平
第四区	池上友一
第五区	田中仁太郎
第六区	池上源蔵
第七区	石川久平
第八区	佐藤正松
第九区	石倉正義
原	岩修作
富	田本政男
雲	田本政男
岡	金子周平
樋	浦正司

三月 保健衛生行事予定

手洗いはいつも完全に行なっていますか？手洗いを忘れたり不潔にしておくと赤痢にかかるもとになります充分気をつけて下さい。

今月は成人病健康相談、妊婦検診等が行なわれます特に三才児検診該当者はもれなく参加するようにして下さい。幼児期の最も大切な検診です。この機会をのがさず正しい育児の指導を受けて下さい。

月日	行事内容	場所
3・1	成人病健康相談（和納地区）	岩室村役場
3・6	農村保健健康相談（農村保健地区）	午前 夏井公会堂 午後 高畑公会堂
3・7	衛生教育	津雲田
3・8	衛生教育	富岡
3・17	三才児検診 午後一時半～三時	岩室支所
3・23	三才児検診 午後一時半～三時	岩室村役場
3・24	乳児検診 午後一時半～三時	岩室村役場
3・30	乳児検診 午後一時半～二時半	岩室支所

あなたの家に古い文書、民具が眠っていませんか？

文化財保護委員会が結成され、郷土の生いたちを究明しようとしています。間瀬、岩室、和納地区と蒲原地方における歴史的観点は一番重要な地域であったといっても過言でないと思われますが、それを充分に証明し、究明する史料が、ほとんど他町村に流出しているのが現況です。我々が子孫に、我々の歩んだ道を遺産として残すのも義務と思います。もしお宅で、それらの書類、民具、幼い頃聞き覚えた、伝説民話がありましたら、公民館まで知らせて下さい。そして村民が、正しい郷土史を知り村発展の一助となり得ることもあろうかと思います。

新刊図書案内

菊と刀・ルースベネディクト　徳川の夫人たち・吉屋信子　花水・松本清張　水石の見たてと手入・井上良夫　愛石家の地質学教室・大森昌衛　小もの水石愛好・江口正直　まぼろしの邪馬台国・宮崎康平　突風・松本清張　女と刀・中村きい子

編集日誌

二月〇日

〆切もせまっている。日曜出勤で紙面割付をやる。そこへ巻町役場の悪友？が訪れた。寒い事務室も雑談の活気で暖かくなってきた。瞬間、ミシミシと不気味な音がして庁舎が大きくゆれた。悪友『地震だ』と叫ぶやいなや、机の下にもぐり込んだ。編集子、少しも驚かず泰然たるもの『また始まったな』と思う。役場庁舎明治三十五年の建設のオンボロ、風や雪、自動車の振動で静止している時はないシロモノ、編集子、役場職員はなれっこ……悪友振動説明聞くやいなや、何故新庁舎建設しないの？地方自治体の財政難の時にそんなことできるか。庁舎をどこか適当なところに移す建物はないのか？火災の場合、戸籍簿等の重用書類は灰になることは必然、第一にこの建物で住民に充分なサービスができるのか？ハイ次は二階に上って下さい。ハイ次は下の向うの室です。それで充分なサービスしているの……編集子、広報57・58号と雪の中数回転び転び配達をやって見た。印刷が終えれば、自然に各家庭に届くものと安易に思っていた。配達という大きな仕事を忘れていた。ごくろうさんです文書配達係さん。あなた方の力を忘れていました。今後出来る限り編集子配達もやって村民と広報を結ぶ……